

わ

が

街

わ

が

故

郷

株式会社天辻鋼球製作所と 滋賀県近江八幡市

琵琶湖の東側に位置する近江八幡市は、古墳時代から現代に至るまで古い歴史があり、特に近江商人発祥の地として有名です。その中において、(株)天辻鋼球製作所滋賀工場は市の南部の工業団地にあり、周囲を稲田と歴史ある山（瓶割山）などに囲まれた自然豊かな風景が広がる場所にあります。その工場と近江八幡をご紹介します。

〔工場紹介〕

(株)天辻鋼球製作所滋賀工場は昭和49年に生産を開始し、今年で31年を経過しています。作っているものは、ほとんどが自動車部品および家電用部品などに使用されているベアリング用鋼球です。特に近年は好調な自動車の需要に支えられ、フル操業の状態が続いています。平成7年にはISO 9002(平成15年ISO 9001に更新)を、平成13年にはISO 14001を取得しています。滋賀

工場は量産工場として位置づけ、効率生産を求めた工場運営と工程設計により、お客様のニーズに対応していますが、当社が最も基本にしている品質についても、最重要課題として取り組んでいます。

〔近江八幡の紹介〕

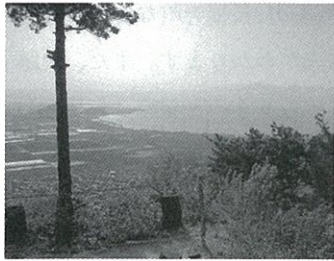
近江八幡市は昭和29年に市制が施行されて以来、約50年が経過しています。現在の人口は約6万人で、まちづくりのコンセプトは「波打ち際の诗情あふれる近江八幡」としています。「波打ち際」とは、古いものと新しいもの、文化と文明が交錯するところ、都市と地方の生活が混ざり合うところ、人間の生活と自然がうまく組み込まれたところなどを指しており、近江八幡はこれらすべてが当てはまる町です。

近江八幡の歴史は古く、遡ること約400年前豊臣秀吉の甥の秀次によって、織田信長亡き後の安土を再建する目的で作られました。安土からは織田信長によって全国から集められた多くの商人が移り住むことになったため、商業都市として誕生しました。江戸時代になると商業都市としての特色がさらに深まり、現在でも伝えられる近江商人（八幡商人）という名称は、そのころから始まりました。明治以降はアメリカから来たウォーリズによって建築設計、学校、



南工場と背景は瓶割山

製薬会社、図書館などの当時の近代的な西洋文化が取り入れられました。今でも、市内には当時の面影があちらこちらに残っています。



八幡山より琵琶湖を望む



八幡山より近江八幡市街を望む

〔周辺の紹介〕

一八幡堀一

先に紹介した豊臣秀次によって琵琶湖往来の船を寄港させるため八幡堀が作られました。現在でも当時の状態で保存されており、観光名所のひとつとなっています。また、テレビや映画の時代劇のロケ場所としても知られています。その付近には歩いていける距離に日牟禮八幡神社、瓦ミュージアム、あきんどの里、白雲館などなど観光スポットが目白押しです。



八幡堀の風景

一水郷めぐり一

「世界一遅い乗り物」をキャッチフレーズに西の湖の水郷地帯を伝馬船で巡る観光は、葦（ヨシ）の群生やカイツブリなどのさまざまな野鳥が見られ、一見の価値あります。舟を漕ぐ船頭さんは平均年齢が70歳を超えていますが、そのぶん話のやりとりがなかなか面白く楽しめます。



水郷めぐりの船着場

一長命寺一

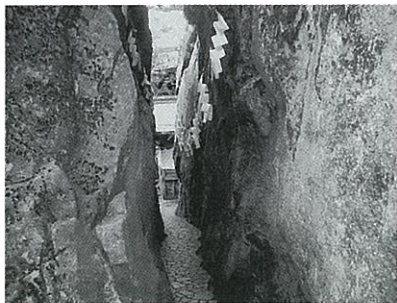
市内より少し離れていますが、琵琶湖の畔に西国三十一番札所の長命寺があります。開基は聖徳太子とされ、今の寺は1521年～1614年にかけて再建されたものといわれています。ご利益は、その名の通り健康長寿、無病息災で、ふもとから山門まで続く石段は808段あり、きつい傾斜でかなりハードな歩きを覚悟する必要があります。もっとも、車で山門まで通じる道路があり、体力に自信がなければこちらを利用できます。境内からは琵琶湖を眺めることができ、本堂、本尊、三重塔などの重要文化財が現存しています。



長命寺の長く傾斜がきつい808の石段

－太郎坊宮－

JR近江八幡駅から車で約20分、近江鉄道太郎坊駅から北へ約1.1kmのところに、標高350mの巨岩が露出した山の中腹に太郎坊宮があります。「太郎坊」とは、京都鞍馬の次郎坊天狗の兄天狗で、この社を守護しているといわれています。開基は約1400年前と伝えられ、勝運授福や厄除け、開運、商売繁盛にご利益があるとされます。参



夫婦岩

道の下から約740の石段を登ると本殿にたどり着き、その付近に夫婦岩があり、圧倒される景観です。この夫婦岩は高さ数十メートルで、幅80センチ、長さ12メートルの隙間を嘘つきな人が通ると挟まれてしまうといわれています。また、眼下に広がる眺めもすばらしいものがあります。

－滋賀工場周辺－

工場周辺にも歴史を感じさせるものが数多くあります。その一端を紹介すると、町名では千僧供町、馬淵町、長福寺町などその歴史を紐解くとその由来がわかります。また、史跡では供養塚古墳など数多くの古墳群（弥生時代～）、古墳の上に作られた住連坊・安楽坊の墓（江戸時代）、瓶割山城址（戦国時代）、などが点在して



住連坊・安楽坊の墓より工場正面を望む

おり、工場とその周辺こそ近江八幡が標榜する文化と文明、古いものと新しいものと混じり合う典型的な「波打ち際」の様相を呈しています。

(株)天辻鋼球製作所 滋賀工場 山崎 邦夫